

令和3年度

第2回岐阜県教科用図書西濃地区採択協議会 議事要旨

1 日 時 令和3年7月6日(火) 9:00～10:00

2 会 場 大垣市役所8階大会議室

3 議 事

(1) 会の成立宣言

- ・協議会委員29人中28名の出席があり、本会の成立を宣言した。

(2) 西濃地区採択協議会会長挨拶

- ・中学校社会科歴史的分野の教科書については、採択替えを行うか否かの協議をお願いしたい。それ以外の小・中学校の教科書は、現在のものについての積極的な意見交換をお願いしたい。

(3) 経過報告

- ・第1回西濃地区採択協議会での確認事項
- ・中学校社会科歴史的分野の教科書採択にかかわって

(4) 議案の審議

- ・規約第3条に基づき、採択協議会会長の進行で議事を行った。

第1号議案

- ・『令和4年度使用中学校用教科用図書(社会科歴史的分野)』に係る調査研究結果を報告し、協議及び採択原案を決定した。

<報告>

- ・「自由社」について調査研究を行った。
- ・調査研究結果について、社会(歴史的分野)の指導で重点とする着眼点を中心に特徴を報告した。

<協議>

質問：・着眼点「思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習」について、東京書籍と自由社の違いを教えて欲しい。

- ・着眼点「情報収集・処理・発表などに当たっての、学校図書館や地域の公共施設・コンピュータや情報通信ネットワークなどの積極的利用」について、東京書籍と自由社の違いを教えて欲しい。

回答：・自由社は、東京書籍に比べ、様々なコーナー、コラム等を位置付けて、それらに関連させ、見方・考え方を重視した学びの場を提供するような仕組みが少ない。社会科で大事にしている思考力、判断力、表現力を導き出すような工夫という点で東京書籍の方が優れている。

- ・デジタル教科書との連携、ICT活用の部分について、東京書籍は二次元コードが各所に配置され、デジタル教材とのリンク等が工夫されているため、タブレット等を活用して読み取れば、関連の資料が表示される。自由社は、そういった機能がない。（自由社に限らず他の発行者も含めて）東京書籍がICTとの関連について一番優れている。

- 意見：・自由社は、冒頭や巻末等に歴史観を育てるための多くの配慮がある。また、因果関係を大切にして学ばせようとしている。しかしながら、これらについては、單元ごとに時代を追って歴史を学んだうえで、最後の出口として子どもたちが気付き、身に付けるもの。東京書籍は、テーマを決めて調査や考察など、そういった力を付けるために、相互の関連、推移、比較、現代とのつながりなど、歴史的な見方・考え方を育てるための視点が明記されている。西濃の子どもたちに社会科歴史教育で付けさせたい力を育むためには、東京書籍の方が適している。人権に関する部分についても、アイヌ、部落差別・同和問題など、東京書籍の方が時代の歴史的な背景や捉えがよりの確に表現されている。
- ・自由社も東京書籍も、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させるために、重要語句がきちんと位置付けられている。ただ、東京書籍は、それ以外の部分について、自由社を上回るよさがある。デジタル教科書で動画等が非常に確認しやすく、興味関心を引くような大きな写真も見られる。また、思考の流れに沿った学習の展開となるような工夫があり、教師が使いやすい。東京書籍をそのまま採択していくということではよいのではないか。
 - ・基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させるという点で、東京書籍も自由社も優れている。一人一台タブレットの時代、特に歴史的分野では、知識の詰め込みになりがちところで、子どもたちが豊かに学ぶためにはICTの活用が非常に期待される。その点において、東京書籍の二次元コード等の配置は優れている。思考力、判断力、表現力の育成においても、東京書籍の方が優れているというのは重要。

<採決>

- ・種目「社会（歴史的分野）」の教科書については、採択替えを行わず、現在使用している発行者「東京書籍」を採択原案とすることを全員一致で可決した。

第2号議案

- ・『令和4年度使用小・中学校用教科用図書（中学校社会科歴史的分野を除く）』に係る協議及び採択原案を決定した。

<協議>

- ・どの教科書もタブレット等の使用を見越して、二次元コード等が配置されている。実際に小学校国語の教科書で音声が出てきたときには感動した。今後、子どもたちがタブレット等を道具の一つとして家庭でも使えるように進んでいくのではないか。現在使用している教科書については、非常に使いやすいので、原案どおりでよい。
- ・小学校は、教科書がとても見やすい。教科書を見るだけで教えやすい。教科書そのものが授業の1時間の流れのようである。中学校では、二次元コード等を使いこなしている。図や絵などが非常に分かりやすく、子どもたちの大切な学びにつながっているのではないか。
- ・国語は、小学校も中学校も同じ発行者だが、ページ番号の位置が違うため子どもが困惑する。小学校は下部、中学校は上部である。下部にページ番号があるという認識が強いため、次の採択替え以降、子どもの経験を含めて検討していただけるとよいのではないか。

- ・中学校を中心に見た。理科の教科書、わかりやすい図や表現で、元素の周期表も実際の現物の写真とともに元素番号や元素名が書かれており、非常に見やすい。自分が子供の頃、こんな教科書があったらと思うと非常に羨ましい。非常に良い教科書だと思う。
- ・細かい気になる点を耳にすることもあるが、おおむね良好な反応。良好な作りになっている教科書である。

<採決>

- ・全員一致で案どおり可決した。

第3号議案

- ・「附則9条本」の扱いについて事務局から説明した。
- ・全員一致で承認した。

(5) 連絡

- ・各市町（組合）教育委員会において、8月13日までに議決をとることを依頼した。
- ・議決が調わない場合は、規約等に基づき再協議となることを確認した。
- ・8月31日までは、一切を非公開とする。議決の内容について他言しないよう依頼した。
- ・9月1日以降、公開請求に応じて協議会委員の名簿等が公開となることについて了承を得た。
- ・各市町（組合）教育委員会において、情報公開の準備を進めることを確認した。

令和3年度第2回岐阜県教科用図書西濃地区採択協議会の議事録は上記のとおりです。

岐阜県教科用図書西濃地区採択協議会	
会長	山本 謙
副会長	比留木 修